



2015年度「連帯社会」連続講座

主催：公益財団法人 日本労働文化財団
連帯社会研究交流センター

参加費無料
要申込

「連帯社会研究交流センター」は、連合、日本労働文化財団、労働者福祉事業団体、生活協同組合が法政大学と連携して設立する修士課程大学院コース「連帯社会インスティテュート」（通称：連合大学院）の支援・連携組織として、連帯社会構築にむけてのさまざまな研究交流の機会を企画・実施しています。

昨年度に引き続き、「連帯社会」に関わる研究者の方々に問題提起をいただく連続講座を企画いたしました。第2回は、藤井敦史氏をお招きして、連帯社会を紡ぎ出す社会的企業について、ご講演いただくこととなりました。ご関心のある方々に広くご参加いただきますようお願い申し上げます。

なお、参加申し込み方法につきましては、連帯社会研究交流センター・ウェブサイト上で行なう方法をとらせていただきますので、「イベント・シンポジウム」<<http://recss.jp/event.html>>をご参照ください。

【参考文献】藤井敦史・原田晃樹・大高研道編『闘う社会的企業』（2013年、勁草書房刊）

第2回：連帯経済を紡ぎ出す社会的企業

日時 2015年10月17日（土）13：30～15：30

場所 法政大学市谷キャンパス 58年館 877教室

講師：藤井 敦史 氏

立教大学コミュニティ福祉学部教授

藤井敦史(ふじい あつし)氏のプロフィール

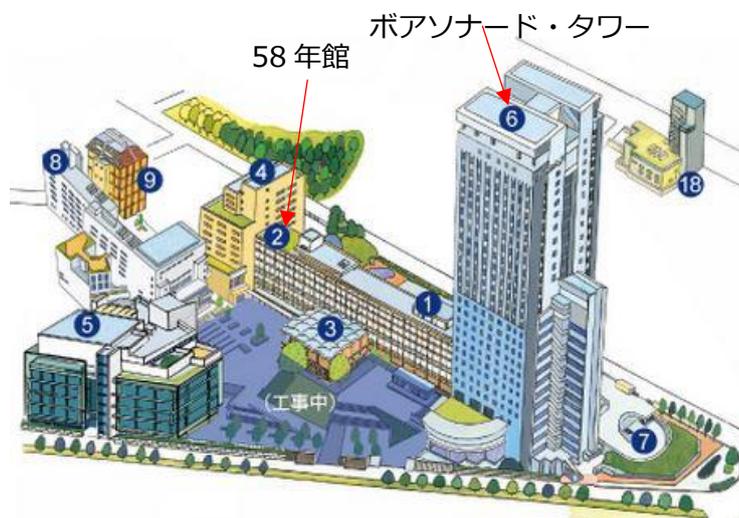
1961 立教大学コミュニティ福祉学部教授（NPO論・社会学）。東京大学大学院人文社会系研究科後期博士課程中退、東北大学大学院経済学研究科助教等を経て現職。阪神淡路大震災後の神戸におけるNPOのフィールドワークを継続的に行いながら、コミュニティ形成を基盤としたNPO固有の問題解決のあり方について研究。現在は、欧州の社会的企業による、地域社会でのコラボレーション構築過程にも関心をもっている。主な著書に、『社会理論と社会システム(MINERVA 社会福祉士養成テキストブック 22)』（共著、ミネルヴァ書房）、『NPO再構築への道—パートナーシップを支える仕組み』（共著・勁草

プログラム

来聴歓迎

13：30～15：00 講演
15：00～15：30 質疑応答

～お問い合わせ～
連帯社会研究交流センター
(ReCSS)
URL: <http://recss.jp>
e-mail: info@recss.jp



法政大学市谷キャンパス JR飯田橋駅/市ヶ谷駅下車徒歩10分